

=私たちの活動 4つの柱=  
\*制度化と指導員の身分保障  
\*専門性と仕事の確立  
\*父母と共に学童保育運動の発展  
\*全国の指導員との団結と連帯

建交労全国学童保育部会

## ニュース学童保育

2022. 6. 6.  
NO. 87  
全日本建設交運一般労働組合  
全国学童保育部会 発行  
編集：事務局

# 鳥栖市の学童保育、増設の方針

## 良くする会の活動、実を結ぶ

鳥栖の学童現場が動き始めています。

6月議会が始まります。

昨年11月の市議会選挙で22人のうち5人が女性です。

その内の3人（新人2人）と、2期目の男性議員、従来より支援をいた



定期的に議会対策で三神地区労連、佐教組三神

だいているベテラン2人、計6人による「鳥栖の学童を良くする会」の支援議員グループが形成されました。

支部、全労連佐賀本部、建交労佐賀合同支部との協議が進でてきました。

そのことにより、鳥栖市当局の対応に大きな変化が見られるようになり、成果として、全8小学校、16クラブに令和5年度2クラス、令和6年2クラスの増設が決定され、それぞれ、待機解消、6年生までの受入れがここに

きて加速、先の展望が開けてきました。

## 処遇改善、パワハラ撲滅を

7年前、2015年7月、縁あり、この地での生活の糧に、ふみこんだ学童保育の世界、右も左も初めてのことがばかり、恐る恐るの子どもたちとの触れない。

しかし、職場ではそれまでのキャリアをも否定される職場環境、違和感はあるばかり。一念発起、頼るは組合しかない

と決意、労働相談にたどりつき、建交労佐賀合同支部に懇切丁寧に指導していただき2018年10月27日、建交労鳥栖学童保育分会を結成しました。

2年前、今年初めと、パワハラ相談を受け、対策会議を重ね、団交に持ち込み、最終結論は今月16日の団交においての結果に全力を出したいと決意しています。

このパワハラ問題は加害者の降格、異動の成果を上げていますが、処分としてはまだ納得できていません。この問題の当事者2人は2月時点で組合に加入し、組合活動に参加しています。

また、学童保育部会があり、全国に多くの仲間がいることを知りました。

新鮮な驚きでした。全国の仲間、佐賀合同支部立川委員長はじめ合同支部のみなさん、団交、「鳥栖の学童を良くする会」、議員グループのみなさん、全ての支援をいただいているみなさんに深甚なる敬意と感謝をしつつも、これまでの活動は抱える問題の端緒に過ぎません。

処遇改善事業、キャリアアップ処遇改善事業、退職金制度、職場環境改善、パワハラ撲滅、などなど、ひとつひとつを根気よく取り組んでいこうと覚悟しています。

## 参議院選挙、投票日は7月10日

ロシアがウクライナ侵攻をはじめて、3カ月がたちました。それを機に、日本では憲法改正、「敵基地攻撃能力の保有」の検討が加速しています。

7月10日は、参議院選挙です。この選挙が終わると、向こう3年間は、大きな国政選挙はありません。この選挙結果で、改憲勢力が3分の2を超えると、憲法改正が本格的に動き出すことが現実味を帯びてきます。

みなさん、侵攻を受けているウクライナ国民の映像をニュースで目にしていることでしょう。子どももお年寄りも、区別なく犠牲になります。



国を守る、ということは武器を増強することではありません。戦争しない、加担しない、という態度を明確にすることです。みなさん、投票に行きましょう。

(鳥栖学童保育  
ユニオン分会 須藤良一)